

新郷村議会だより

No. 3 令和8年1月27日発行

発行：青森県新郷村議会 〒039-1801 青森県三戸郡新郷村大字戸来字風呂前10番地

編集：議会広報編集委員会 電話：0178-78-2111 (内線210)

新郷村ホームページ <https://www.vill.shingo.aomori.jp>

令和7年12月定例会（12月1日～5日）

令和7年第4回新郷村議会定例会が12月1日から5日の5日間の会期で開催されました。本定例会では、議案21件が審議され、全て原案どおり議決されました。

令和7年 12月定例会日程	
12月1日	開会
12月2日	議案熟考
12月3日	常任委員会
12月4日	一般質問
12月5日	議案審議

本定例会から、一般質問及び議決結果を掲載します。

一般質問

第4回定例会では、議員3名が一般質問を行いました。その内容を要約して掲載します。

鳥獣被害について



滝沢 仁 議員

問 今年度の現在までの被害状況、捕獲頭数、また対策はどうしていたのか？今後の鳥獣被害対策は？

答 村長

令和7年度の鳥獣被害状況は、有害被害の発生件数が前年度を上回るなど、捕獲頭数・被害報告・目撃情報のすべてが増加傾向にあることを把握している。

今年度の対策として、クマ撃退スプレー噴射訓練の知見を全職員に共有するレクチャーを10月に実施。また、クマ用ドラム型のワナを新たに3基購入した。侵入防止柵購入補助金については、来期を見据えた需要把握のため、住民アンケートを実施している。

答 高見農林課長

12月3日現在の捕獲頭数については、ニホンジカ6頭、前年比で1頭の減。イノシシ30頭、前年比で17頭の増。クマ20頭、前

年比で12頭の増となっている。被害報告については、ニホンジカ1件、イノシシ27件、ツキノワグマ10件で、イノシシ、ツキノワグマの増加が顕著である。

問 もっと詳しく今後の対応を伺いたい。また、県にクマ出没の報告はしているのか？

答 村長

猟友会との情報と行動の共有を行っていくことが重要と考えており、4月からガバメントハンターの導入を検討している。

答 高見農林課長

クマ出没マップについては、三八農林水産事務所に毎月報告しており、青森県が公表しているクマ出没マップに反映させるために、10月に県の自然保護課に改めて報告した。

防災訓練の内容及び訓練内容の見直しについて



才神 幸男 議員

答 村長

優先順位を決めて効果的な方法を考えながら、出来るだけ早期の運行を目指していく。

川代ものづくり学校の調理場の現状と今後について

問 新郷ブランド「郷のきみ」の加工場として、また「漬け物」の製造が可能な施設として、川代ものづくり学校の調理場の利用を考えているのか？

答 村長

川代地区振興会が、環境整備やスポーツ交流会、夏祭りの際に利用している。

郷のきみの加工場としての利用については、村として引き続き前向きに協力していく。

漬物の製造について、村としても許可取得に向けた手続きや必要な確認について可能な範囲で協力していく。利用希望の団体がある場合には、漬物製造も可能な施設として前向きに検討していく。

答 村長

中学3年生の保護者、高校生の保護者に対し、スクールバス導入に向けたアンケート調査を行い、意見交換も行った。また、三八地域連携事務所地域支援課と高校生スクールバスの運行に向けた制度面や運行体制について意見交換を行い、協力を依頼した。さらに、八戸圏域地域公共交通活性化協議会の会長であり、八戸圏域や新郷村の公共交通に精通している福島大学の教授から、運行に向けた専門的な助言をいただく。

問2 「高校通学バス」の施策を実現するため、見えてきた課題とその解決策は？

答 村長

費用負担の軽減を図りながら、持続可能な運行体制を構築できよう取り組んでいく。また、既存の無料バスや温泉バス、患者バスの運行を見直し、重複や無駄をなくして効率化を図れるよう努め、事前に運送事業者と協議し、運行条件や時間帯を調整することで円滑な運行を確保できるように取り組んでいく。

問3 運行開始時期は、いつになるのか？

問1 10月に村民、消防団、各関係者が参加し、2年に1度行われる村の総合防災訓練が実施された。高齢者の避難時の安全を考えれば、防災計画の見直しが必要と考える。

答 村長

新郷村防災会議条例に基づき、青森県庁職員をはじめ、八戸広域消防本部、青森県警、その他防災協定を締結している各団体から推薦された者で作成している。

現在、現状に沿った計画への見直しを行っており、今年度中に修正した素案を提出し、防災会議において協議していく予定。

問2 村長は各訓練場所を見て回ったが、担当する職員で対応出来ていたのか？また、訓練全体を見て、見直しを考える所があったのか？

答 村長

今回の訓練は、職員による避難所の開設・運営をメインに実施した。職員の対応については概ね良好であったと思っている。

「高校通学バス」の進捗状況は？



稲葉 嘉浩 議員

問1 「高校通学バス」の施策について、現在までの進捗状況と開始時期について、「高校通学バス」実現に向けての、これまでの取り組み内容と現状は？

あらゆる状況に対処できるように訓練内容や実施方法の見直しは当然必要であると考えます。

問 要綱の参加団体の中に、村の建設協会とあるが、災害時の協定を結んでいるのか？

答 横道総務課長

平成16年6月1日に大規模災害時における応急対策業務に関する協定を締結している。

意見 自主防災の活動、訓練をさらに充実させるべきと考える。

令和7年第4回定例会 議決結果一覧

議案番号	件名	議決月日	質疑	議決結果
議案第73号	専決処分した事項の報告及び承認を求めることについて〔令和7年度新郷村一般会計補正予算（第五号）〕 ※歳入歳出ともに1,622万5千円の増額。歳入は財政調整基金。主な歳出は災害復旧費。	12月5日		承認可決
議案第74号	新郷村表彰条例の一部を改正する条例案について ※昨今の社会的な儀礼や慣習等の変化に伴い、表彰の方法を見直し、所要の改正を行うためのもの。	12月5日		原案可決
議案第75号	新郷村消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例案について ※消防団員が年々減少傾向にあり、消防団員確保の点から、団員の定年を延長するためのもの。	12月5日		原案可決
議案第76号	青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について ※構成団体である黒石地区清掃施設組合の解散に伴う規約変更に関する協議のためのもの。	12月5日		原案可決
議案第77号	青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について ※構成団体である黒石地区清掃施設組合の解散に伴う規約変更に関する協議のためのもの。	12月5日		原案可決
議案第78号	新郷村税条例の一部を改正する条例案について ※税システムの標準化に伴い、軽自動車税種別割課税に係る作業時間の増加が見込まれることから、十分な納付期間を確保するため、軽自動車税の納期を変更するもの。	12月5日		原案可決
議案第79号	新郷村乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例案について ※乳児等通園制度事業が村による認可事業として位置づけられたことに伴い、その設備及び運営について基準を定めるもの。	12月5日		原案可決
議案第80号	新郷村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案について ※児童福祉法等の一部改正に伴う改正。	12月5日		原案可決
議案第81号	新郷村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案について ※児童福祉法等の一部改正に伴う改正。	12月5日		原案可決
議案第82号	新郷村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案について ※児童福祉法等の一部改正に伴う改正。	12月5日		原案可決
議案第83号	令和7年度新郷村一般会計補正予算（第6号）案について ※歳入歳出それぞれ5,261万5千円を増額。主な歳入は物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金399万3千円など。主な歳出は温泉事業管理運営費・備品購入費590万円など。	12月5日		原案可決
議案第84号	令和7年度新郷村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）案について ※歳入歳出それぞれ111万5千円を増額。歳入は一般会計繰入金111万5千円。主な歳出は、職員給料 他106万5千円など。	12月5日		原案可決
議案第85号	令和7年度新郷村後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）案について ※歳入歳出それぞれ2万1千円を増額。歳入は、がん検診等自己負担額2万1千円。歳出は健診業務等委託料2万1千円。	12月5日		原案可決
議案第86号	令和7年度新郷村介護保険特別会計補正予算（第3号）案について ※歳入歳出それぞれ296万円を増額。主な歳入は一般会計繰入金他208万5千円など。主な歳出は介護保険システムクライアント更新委託料他106万円など。	12月5日		原案可決
議案第87号	令和7年度新郷村国民健康保険診療所特別会計補正予算（第3号）案について ※歳入歳出の総額に変更はないが、歳出予算の款内を補正するもの。	12月5日		原案可決
議案第88号	令和7年度新郷村簡易水道事業会計補正予算（第3号）案について ※収益的収入及び支出の予定額にそれぞれ69万円を増額。一般会計からこの会計へ受ける金額を4,394万5千円とするもの。	12月5日		原案可決
議案第89号	令和7年度新郷村下水道事業会計補正予算（第2号）案について ※収益的収入及び支出の予定額にそれぞれ116万円を増額。一般会計からこの会計へ補助を受ける金額を9,480万2千円とするもの。	12月5日		原案可決
議案第90号	議会の議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案について ※議会議員の期末手当の支給割合を改めるもの。	12月5日		原案可決
議案第91号	特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例案について ※特別職の職員で常勤のもの期末手当の支給割合を改めるもの。	12月5日		原案可決
議案第92号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案について ※青森県人事委員会からの職員の給与に関する報告及び勧告に基づき、給料表の改定を行うもの。	12月5日		原案可決
議案第93号	令和7年度新郷村一般会計補正予算（第7号）案について ※歳入歳出それぞれ7,043万2千円を増額。主な歳入は公共土木施設災害復旧負担金4,930万円など。歳出は工事請負費（公共土木施設災害復旧事業費）7,043万2千円。	12月5日		原案可決

議員活動報告

各種研修会や委員会の所管事務調査等の内容を報告します。

正副議長・各種常任委員長・議会議事運営委員長・事務局局長研修会

10月21日、青森市において正副議長・各種常任委員長・議会議事運営委員長・事務局局長研修会が開催され、議員4名が参加しました。講師の大正大学地方創生学部公共政策学科教授江藤俊昭氏が「今日の議員報酬・定数の考え方の実現する手法」「住民自治の根幹」としての議会」と題して講演を行いました。

議会議員行政視察研修

10月28日から31日、熊本県において行政視察研修を実施しました。益城町では、お出かけ支援の取組みについて関係職員の皆様から説明を受け、地域交通の現状や支援策について理解を深めました。また、家畜改良センターを見学し、赤牛の生産に関する取組みについて学びました。さらに、農家ハンターによる講義では、イノシシ被害の現状や対策について説明を受け、現地で箱罾を

見学しながら情報交換を行いました。



益城町



農家ハンターによる講義



家畜改良センター



箱罾を見学

第33回連携中枢都市圏の形成に関する講演会

11月10日、おいらせ町において連携中枢都市圏の形成に関する講演会が開催され、議員7名が参加しました。講師の福島大学経済経営学類教授吉田樹氏が「『選ばれる』地方都市圏に求められる地域交通戦略」と題し講演を行いました。

青森県選出国會議員との懇談会

11月11日、東京都において青森県選出国會議員との懇談会が開催され、議長が出席しました。

知事を囲む行政懇談会

11月17日、青森市において開催された知事を囲む行政懇談会に副議長が出席しました。

全国過疎地域連盟総会

11月18日、東京都において開催された全国過疎地域連盟総会に議長が出席しました。



三戸郡町村議會議員研修会

11月20日、五戸町において開催された三戸郡町村議會議員研修会に、議員7名が出席しました。研修会では、五戸町教育委員会教育課課長補佐村本恵一郎氏が三戸郡の文化財と文化財保護について講演を行いました。

総務常任委員会所管事務事業

12月16日、総務常任委員会では八戸市内2箇所の視察研修を行いました。ミチル種差のレストラ及び宿泊施設や八戸地域広域市町村事務組合消防本部を視察し、施設運営や災害・救急体制について理解を深めました。

議会の傍聴
議会開会中はどなたでも傍聴することができ、どうぞお気軽にお越しください。
次の議会は3月予定です。詳細は決定次第、村ホームページに掲載いたします。

会議録
議会の内容を記録している『会議録』をホームページに掲載しています。（左記QRコードからもご覧になれます。）
今号の内容については3ヶ月後に掲載予定です。

令和7年9月定例会の内容を掲載しました。

次回の議会だより
令和8年4月発行予定。



ミチル種差宿泊施設



八戸地域広域市町村事務組合消防本部

編集後記

新年明けましておめでとうございます。私の一日は、新聞に目を通すことから始まります。昨年は毎日のように特殊詐欺や熊被害が報道されました。特に、松木田での熊被害を伝えるドローン映像には衝撃を受け、危機感を覚えました。
近年、温暖化の影響により四季も変わりつつあり、秋の虫の音も聞かぬまま冬を迎えたような気がします。環境の変化により、笑う人、悲しむ人、様々な影響があると思います。本年、新郷村が安心して安全な一年を迎えられることを心から願っております。

新郷村広報編集委員会
委員 福山恵一郎

編集委員
委員長 稲葉 嘉浩
副委員長 佐藤 泰司
委員 福山 恵一郎
委員 才神 幸男